

2026年冬季オリンピックが開幕しました。この記事を書いてる時点ではまだ終わっていませんが、日本勢ではスノーボードやフィギュアスケートの強さを感じます。夏季オリンピックでもスケートボードは強いですし、体操もお家芸となっています。体の大きい欧米人やばねが強いアフリカ人と比べて、日本人は完成度の高い「技」を再現することが得意なのかなと思って見えています。ビジネスの世界でもアニメーションや匠の職人技では世界トップレベルですよ。これらは共通する日本人の特性のよさです。

それに比べてパワーを必要とする野球や、戦略・戦術が重要なサッカーでは欧米に後れを取ってきました。今年は野球のWBCやサッカーのW杯などスポーツのビッグイベントが目白押しです。特にWBCではアメリカやドミニカがドリームチームを結成し、真の世界一を目指す大会となりそうです。これまでの常識を覆し、パワーや戦術でも世界の頂点を目指して頑張ってください。

第8回 ONO plus CUP
バレーボール大会




企画管理課の宮部です。1月25日(日)に「第8回 ONO plus CUP 小学生バレーボール大会」を宇治田原町民体育館で開催しました。雪予報で気温が低かったため、午前は全体的に動きが硬いように見えますが、午後はアタックやレシーブなどのナイスプレーが多く見られ会場を沸かせていました。小学生は学年によって体格差が大きく、全体が同じぐらいの背丈のチームもありましたが、そこではないチームもありました。高学年が低学年をフォローする姿が多く見られ、スポーツを通して成長していく姿や、選手がコーチを、コーチが選手を信じる気持ち、選手同士の信頼関係が表れたプレーに感動しました。この感動を忘れずにいたいと思います。

ほっと+ vol.30 2026.2



私の地元自慢

私の地元は滋賀県大津市、琵琶湖の西岸で比良山系と琵琶湖に挟まれた自然豊かな地域です。

地元の近くには標高1100mの山頂から琵琶湖の全景をパノラマで望む絶景山岳リゾート『びわ湖パレイ』があります。小学校時代は毎年遠足で訪れた思い出深い施設です。

ロープウェイで空中散歩を楽しみ、「びわ湖テラス」での絶景カフェ体験、春はスキー場としても賑わい、1年を通してリゾート気分を満喫できるスポットです。

（中野 石塚）



気ままなアウトドア記録

今年も恒例となりつつあるスノーボード旅行に行ってきました。場所は去年利用したスキー場と同じで、初心者にも滑りやすかったため、仙台のスプリングバレー仙台東スキー場を利用しました。平日利用だったからか混み合っていない、滑りやすい環境でした。一年ぶりのデリハビリとして滑ってみました。身体動きを忘れていて何回も転び、感覚を戻すのに二時間くらい滑りました。なんとか短いコースは滑れるようにはなりましたが、流石に一年一回は経験値が乏しいですね。大変でしたが、今年も楽しく滑れたので良かったです。

（五十 西山）

